

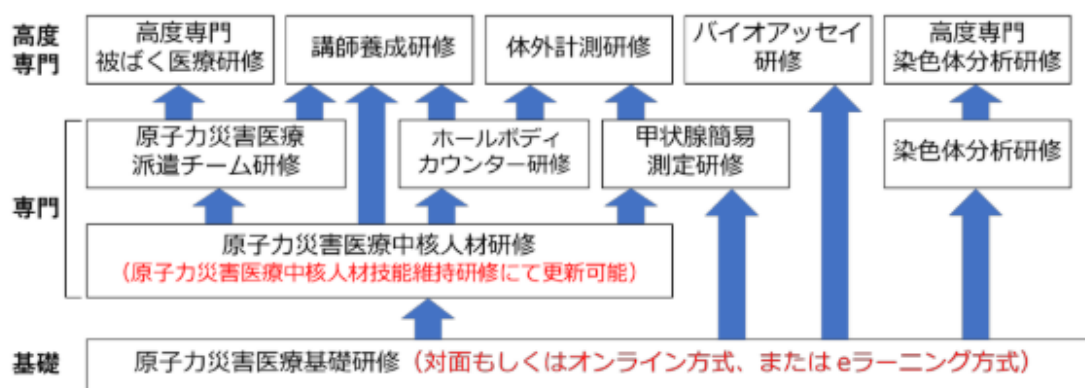
福井大学医学部附属病院

令和6年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）

第1回原子力災害医療中核人材研修（福井大学医学部附属病院）募集要項

本研修は、令和6年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実行性確保事業）（以下、「補助金事業」という。）の一環として、福井大学医学部附属病院が対面形式で開催する「原子力災害医療中核人材研修」です。

現在、原子力災害医療に関する研修は、基礎、専門、高度専門へとステップアップする研修体系（以下、「新研修体系」という。）のもと開催しています。



令和6年度からの原子力災害医療研修体系

1. 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも医療拠点となる病院として機能できるように、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件」（令和4年4月原子力規制庁）を参照してください。

2. 対象者

- 1) 原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等で、令和3年4月以降の原子力災害医療基礎研修もしくは原子力災害医療中核人材研修を修了している方。令和2年度以前の原子力災害医療中核人材研修の修了は、本研修の受講資格とはなりません。
- 2) 原子力災害医療協力機関は、原子力災害医療協力機関の基本的要件7項目のうちの「A: 被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること」又は「C: 原子力災害医療派遣チーム

を保有し、その派遣体制があること」に該当する機関に限ります。（原子力災害医療協力機関の基本的要件 7 項目は、原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件（令和 4 年 4 月 6 日全部改正）11 ページ参照）

3. 募集人数及び研修期間

募集人数 20 名

研修期間 令和 6 年 8 月 1 日（木）～8 月 3 日（土）（3 日間）

4. 実施場所

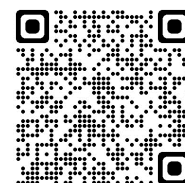
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター

福井メディカルシミュレーションセンター 他

アクセス：<https://www.hosp.u-fukui.ac.jp/outline/access/access/>

（福井大学医学部附属病院ホームページ）



5. 研修内容

別記 時間表（案）のとおり。

【到達目標】

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる。
- ・原子力災害拠点病院等における医療チームの中心的なメンバーとなることができる。
- ・被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するか判断できる。

【カリキュラムの特徴】

- ・複合災害、大規模災害などによる原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- ・患者の受入れ、除染処置等を含めた実習

【修了認定基準】

- ・全ての実習と机上演習を受講すること。
- ・ポストテストの正答率が 80%以上であること。これに満たない者には正答とその理由を適時解説した上で再テストを行う。

6. 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施され、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材養成のための教育研修と位置付けられています。

7. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費、日当及び宿泊費を支給いたします。詳細については、受講決定後にお知らせいたします。

8. 申込要領

(1) 申込期間 令和6年5月31日（金）～6月28日（金）

(2) 申込方法

- ・申込期間内に、下記の「被ばく医療研修ポータルサイト」からお申込みください。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/retmsWeb/top>

- ・新規アカウント登録（個人情報入力）時に、原子力災害医療に関する研修受講歴があれば忘れずにご記入ください。受講資格の判断材料となります。

(3) 研修テキスト

- ・研修テキストは、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成のために統一化されており、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成された標準テキストを使用します。
- ・以下の URL からファイル形式を選んでダウンロードできます。

<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>



9. 受講決定通知

- (1) 研修開始日の2週間前までに本人宛に結果を通知します。応募多数の場合には受講者数を調整させて頂くことがあります。（受講決定は先着順ではありません）受講決定通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程など受講に必要な諸事項を送付します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は研修の取りやめ、受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申し込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

10. 修了証書

基準を満たした受講生には被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。発行には約2週間を要するため、後日お知らせすることとなります。

11. 問い合わせ先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地
福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター
TEL 0776-61-8753（ダイヤルイン）

FAX 0776-61-8754

E-mail hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました、氏名、住所、口座番号などの個人情報は、本学の個人情報保護規定に基づき厳重に取扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制などの整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

令和6年度 第1回原子力災害医療中核人材研修（福井大学） 時間表

1日目 現地実施 8月1日（木）				
時間		形式	講義タイトル	会場
8:30~8:45	0:15		受付	白扇会ホール
8:45~9:00	0:15	—	開講式/ガイダンス	
9:00~9:15	0:15	—	プレテスト	
9:15~9:45	0:30	講義1	医療機関の原子力災害対策	
9:45~10:15	0:30	講義2	医療機関での初期対応	
10:15~10:45	0:30	講義3	放射線障害の診断と治療	
10:45~10:55	0:10	—	休憩	
10:55~11:35	0:40	講義4	外部被ばくと内部被ばくの線量評価	白扇会ホール
11:35~12:05	0:30	講義5	原子力災害時のメンタルヘルス	
12:05~12:35	0:30	講義6	放射線管理要員の役割	
12:35~13:25	0:50	—	昼食	
13:25~15:25	2:00	実習1	放射線測定器の取り扱い	白扇会ホール
15:25~15:35	0:10	—	休憩・移動	
15:35~16:05	0:30	実習6	傷病者の汚染検査	トレーニングルーム1~3
16:05~16:10	0:05	—	移動	
16:10~17:00	0:50		特別講義	白扇会ホール
17:00~17:05	0:05	—	連絡事項	

2日目 現地実施 8月2日（金）				
8:45~8:50	0:05	—	ガイダンス	白扇会ホール
8:50~9:20	0:30	講義7	原子力災害事例	白扇会ホール
9:20~9:25	0:05	—	移動	
9:25~9:55	0:30	実習3	防護装備着脱	トレーニングルーム1~3
9:55~10:00	0:05	—	移動	
10:00~10:40	0:40	実習2 実習5	(A班) 実習5 除染 (蛍光剤使用)	実習2:WBCバス+講師控室 実習5:ウエットラボ
10:40~10:50	0:10	—	移動	
10:50~11:30	0:40	実習2 実習5	(B班) 実習2 WBCによる計測	
11:30~11:40	0:10	—	休憩・移動	
11:40~12:10	0:30	実習4	医療設備の養生	シミュレーションルーム1
12:10~13:10	1:00	—	移動・昼食・休憩	
13:10~16:10	3:00	演習	机上演習	白扇会ホール
16:10~16:15	0:05	—	連絡事項	白扇会ホール

3日目 現地実施 8月3日（土）				
8:45~8:50	0:05	—	ガイダンス	白扇会ホール
8:50~9:00	0:10	—	移動・更衣	
9:00~10:20	1:20	実習7	被ばく・汚染傷病者対応（事例1）	シミュレーションルーム1
10:20~10:30	0:10	—	休憩	
10:30~12:05	1:35	実習7	被ばく・汚染傷病者対応（事例2）	シミュレーションルーム2
12:05~12:15	0:10	—	移動・休憩	
12:15~12:30	0:15	—	ポストテスト	白扇会ホール
12:30~13:00	0:30	—	総合討論	
13:00~13:10	0:10	—	閉講式	